

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	企業向け従業員住宅一般管理事業			320317	担当課	産業観光課		
	開始年度	平成18(2006)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	大西 孝治			
	歳出費目	款) 商工費	項) 商工費	目) 商工業振興費	決算附属資料	186	頁		
	施策の大綱	商工業の振興			関連計画等	-			
	施策名	企業誘致を推進する			根拠法令等	福知山市三和町立地企業等従業員住宅条例			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()							
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	長田野工業団地アネックス京都三和周辺の住環境を整備することにより、当該団地へ立地、または操業する企業等の従業員へ住宅を提供し、企業の労働力確保の一助として企業誘致の促進を図る。							
	対象者	アネックス京都三和従業員	対象者数	218	一人当たりコスト	12.46			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>							
	事業概要	・ヴィラージュみわ入退居管理 ・フォレストサイドみわ入退居管理 ・設備等環境整備							
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費		
		需用費		光熱水費、設備修繕費			294		
役務費		住宅の入居、退居時の清掃費			248				
備品購入費		管理用脚立			19				
関連事業									
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		678	1,127	895			
		補正予算・・・②		0	△ 91	0			
		繰越し等・・・③		0	0	0			
	財源内訳	一般財源		0	0	0			
		国支出金		0	0	0			
		府支出金		0	0	0			
		地方債		0	0	0			
		その他特財		678	1,036	895			
		特定財源名称 (H29実績)	立地企業等従業員住宅使用料			562	使用料	10	頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.20/0	0.08/0.38	0.08/0.38			
概算人件費・・・④		1,600	1,590	1,590					
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			2,278	2,626	2,485				
執行状況	執行額・・・⑥		507	562					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		74.8%	54.2%					
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		入居戸数	戸	17/26	12 / 26	/ 26	26		
				/	/	/			
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		接触企業数	件	224/300	247 / 300	/ 300	300		
		単位あたりコスト		2.3	2.3				
			/	/	/				
	単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・アネックスの近隣には民間賃貸住宅の供給は少なく、必要性は高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・アネックス京都三和立地企業及び従業員に対しては、家賃の減額措置を図り、企業立地の優遇性と立地促進を図っている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・毎年度、新規従業員の入居申し込みもあり、アネックス京都三和立地企業従業員の住環境の向上に寄与している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	当事業は企業誘致のインセンティブとして建設された住宅の管理であり、最終目的は企業の誘致であるが、事業単体の成果実績としては、入居戸数としている。 ただし、ヴィラージュみわについては永住を目的とした施設ではなく、単身者向け住宅であるため、住民の入れ替わりを前提と考えている。	
	今後の課題及び方向性	基本的に住宅を適正に管理する事業であり、移住定住に向けた取り組みについては、企業誘致特別対策事業におけるU・Iターン者雇用奨励金加算などがある。 ただし、今後誘致企業の操業が進み満室になるなどの場合は、まちづくり推進課との連携により、企業からの移住先相談に応じるなどの取り組みを進めたいと考える		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・企業の誘致の促進だけでなく、今後の定住につながるような施策展開をしていく方がよいと思われる。今後、住民の生活に関することもあるので、三和地域協議会等の地元と連携し、協力体制をとっていてもよいのではないかと。 ・従業員向けの住宅があることで企業を誘致しやすい背景や全戸数が入居される可能性があることも踏まえ、今後の対応策を早いうちから検討されたい。 ・空き部屋が少なくなるように工夫をされたい		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
		予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		